

ご来場お待ちしております。

相模原市
マスコットキャラクター
さがみん



“やって、見て、考える”
生物多様性は自然と人と地域を
つなげるキーワード

さがみはら 生物多様性シンポジウム

2017年2月25日(土)
午後1時30分～4時(開場 午後1時)

入場無料
定員150名
(申込順)

麻布大学 大教室

相模原市中央区淵野辺1-17-71
JR矢部駅から徒歩5分

地域と大学、地域と企業、地域と若者…

生物多様性を守り、次の世代へとつなげていくための取組には、
様々な連携のカタチがあります。

地域の身近な自然の中で、様々な立場の人が集まり、
楽しく活動していくためには、どんなことから始めればいいのか。

本シンポジウムでは、これらの事例を紹介し、
活動のひろがりについて、共に考えたいと思います。

■ 基調講演

「生物多様性を大事にする社会の雰囲気作り」

倉本 宣さん(明治大学農学部教授)

■ 活動事例
発表

家具の大正堂 (家具屋さんの森づくり「道正山一たんの森」)

あざおね社中 (多様な主体の連携と水源地の生物多様性)

申し込み方法

電話・FAX・Eメール・郵便のいずれかにて申し込んでください。
詳細は裏面をごらんください。

【主催】：相模原市・さがみはら生物多様性ネットワーク

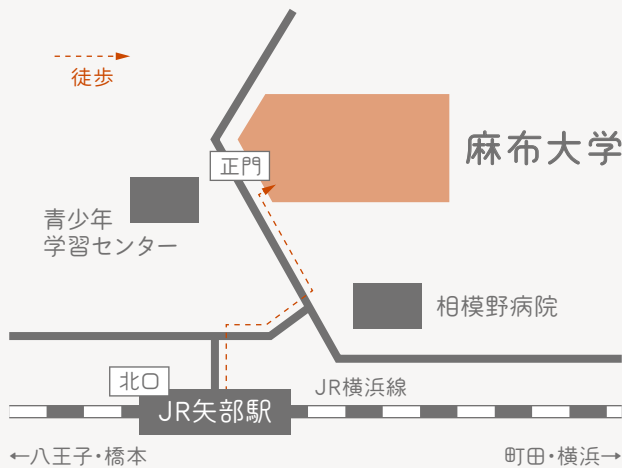


プログラム

日時 2017年2月25日(土)・開場13:00・開演13:30~16:00

- ・開 会(13:30~)
- ・基調講演(13:40~)
生物多様性を大事にする社会の雰囲気作り 倉本 宣氏(明治大学農学部教授)
- ・活動事例発表(14:50~)
 - ◎家具屋さんの森づくり「道正山るーたんの森」
渋谷 金隆氏(株式会社 家具の大正堂代表取締役社長)
 - ◎多様な主体の連携と水源地の生物多様性
村山 史世氏(あざおね社中会長/麻布大学生命・環境科学部講師)

会場案内



会場 麻布大学 大教室

相模原市中央区淵野辺1-17-71

※会場へのお電話でのお問い合わせはご遠慮ください。

行きかた

JR横浜線「矢部」駅下車 北口から徒歩5分

※駐車場・駐輪場はございませんので、
車及びバイクでのご来場はご遠慮ください。

当日は、麻布大学いのちの博物館も開館(10:00~16:00)していますので、シンポジウム開演前に、ぜひお立ち寄りください。

申し込み方法

- *電話、FAX、Eメール、郵便でお申し込みください。
 - ・電話、Eメール、郵便による申し込み
⇒申込時に下記申込書の各項目についてお知らせください。
 - ・FAXによる申し込み
⇒下記申込書に必要な項目を記載のうえ、送信してください。
- *申込締切日:2月24日(金)(必着)
*申し込みをもって受付としますが、定員150名を超えた場合は申込順となりますのでご了承ください。

申し込み・問い合わせ先

相模原市 水みどり環境課

〒252-5277 相模原市中央区中央2-11-15

電話:042(769)8242

FAX:042(759)4395

Eメール:

midori@city.sagamihara.kanagawa.jp

さがみはら生物多様性シンポジウム申込書

代表者の氏名(ふりがな)	
代表者の連絡先	
参加人数	人